



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月1日

上場会社名 大石産業株式会社 上場取引所 福
 コード番号 3943 URL http://www.osk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田中 英雄 TEL 093-661-6511
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,329	0.4	438	8.8	516	4.5	339	7.6
2019年3月期第2四半期	9,287	2.8	403	△41.2	494	△36.8	315	△44.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 227百万円 (△33.8%) 2019年3月期第2四半期 343百万円 (△45.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	87.79	—
2019年3月期第2四半期	78.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,651	13,491	62.2
2019年3月期	21,006	13,407	63.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,459百万円 2019年3月期 13,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2020年3月期	—	27.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	6.5	1,050	38.2	1,300	37.6	900	55.9	232.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社 (社名) 柳沢製袋株式会社、除外 1社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,664,000株	2019年3月期	4,664,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	809,279株	2019年3月期	785,779株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	3,864,792株	2019年3月期2Q	4,008,321株

※ 1. 期末自己株式数には、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) の保有する当社株式 (2020年3月期2Q 98,000株、2019年3月期 98,000株) が含まれております。また、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2020年3月期2Q 98,000株、2019年3月期2Q 98,000株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しがみられ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国の通商政策の動向、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動等により先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは「TPS（トータル・パッケージング・ソリューション）提案」により顧客満足を徹底的に追求するとともに、全社をあげてイノベーション活動に取り組み、業績向上に努めてまいりました。

また、M&Aにも積極的に取り組み、関東地区でのサプライチェーンの拡充を通して紙袋事業の拡大を図るべく、柳沢製袋株式会社をグループに迎え入れました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、フィルム製品および海外部門が減収となりましたが、パルプモールド製品、国内の重包装袋製品の増収により、93億29百万円（前年同期比0.4%増）となりました。利益につきましては、M&Aに関連する一時費用の計上もありましたが、増収効果もあり営業利益は4億38百万円（前年同期比8.8%増）、経常利益は5億16百万円（前年同期比4.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億39百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて6億44百万円増加し、216億51百万円となりました。

流動資産については、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品の減少等により前連結会計年度末に比べて2億38百万円減少しております。固定資産については、有形固定資産等の増加により、前連結会計年度末に比べて8億82百万円増加しております。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は81億59百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億59百万円の増加となりました。流動負債については、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて2億12百万円増加しております。固定負債については、退職給付に係る負債の増加により、前連結会計年度末に比べて3億47百万円増加しております。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は134億91百万円となり、前連結会計年度末に比べて84百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の見通しにつきましては、2019年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,535,801	5,456,420
受取手形及び売掛金	4,194,219	3,990,551
電子記録債権	597,442	511,962
商品及び製品	745,050	950,464
仕掛品	111,709	137,521
原材料及び貯蔵品	1,129,842	963,899
その他	257,805	322,490
貸倒引当金	△16,208	△16,023
流動資産合計	12,555,662	12,317,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,574,776	2,686,830
機械装置及び運搬具(純額)	2,093,053	2,246,960
その他(純額)	1,731,074	2,228,886
有形固定資産合計	6,398,904	7,162,677
無形固定資産	174,348	197,103
投資その他の資産		
投資有価証券	1,057,418	1,056,040
その他	829,149	926,623
貸倒引当金	△8,596	△8,556
投資その他の資産合計	1,877,972	1,974,106
固定資産合計	8,451,225	9,333,887
資産合計	21,006,888	21,651,174
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,481,088	1,538,691
電子記録債務	1,787,200	1,544,413
短期借入金	886,948	787,862
未払法人税等	87,157	202,316
賞与引当金	212,623	229,851
その他	1,183,811	1,547,813
流動負債合計	5,638,831	5,850,948
固定負債		
長期借入金	236,118	355,114
役員株式給付引当金	24,243	24,243
退職給付に係る負債	1,385,404	1,435,706
その他	314,757	493,309
固定負債合計	1,960,524	2,308,374
負債合計	7,599,355	8,159,323

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,400	466,400
資本剰余金	416,991	416,991
利益剰余金	13,676,492	13,908,436
自己株式	△1,035,782	△1,072,231
株主資本合計	13,524,100	13,719,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	293,295	206,414
為替換算調整勘定	△343,470	△377,026
退職給付に係る調整累計額	△95,577	△89,356
その他の包括利益累計額合計	△145,752	△259,968
非支配株主持分	29,184	32,222
純資産合計	13,407,532	13,491,850
負債純資産合計	21,006,888	21,651,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,287,861	9,329,327
売上原価	7,426,211	7,337,052
売上総利益	1,861,650	1,992,274
販売費及び一般管理費	1,458,197	1,553,508
営業利益	403,453	438,766
営業外収益		
受取利息	1,134	884
受取配当金	10,708	12,310
受取賃貸料	95,418	95,456
為替差益	25,701	—
その他	24,834	31,471
営業外収益合計	157,798	140,124
営業外費用		
支払利息	23,855	26,634
不動産賃貸費用	7,816	7,463
為替差損	—	8,850
売上割引	2,342	1,851
デリバティブ評価損	22,803	11,571
その他	10,182	6,008
営業外費用合計	67,000	62,380
経常利益	494,250	516,510
特別利益		
固定資産売却益	1,071	—
特別利益合計	1,071	—
特別損失		
固定資産除却損	16,059	82
ゴルフ会員権評価損	1,650	—
特別損失合計	17,709	82
税金等調整前四半期純利益	477,613	516,427
法人税、住民税及び事業税	147,900	177,034
法人税等調整額	10,155	△2,107
法人税等合計	158,056	174,926
四半期純利益	319,556	341,501
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,324	2,199
親会社株主に帰属する四半期純利益	315,232	339,302

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	319,556	341,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,156	△86,880
為替換算調整勘定	△12,316	△33,555
退職給付に係る調整額	5,077	6,221
その他の包括利益合計	23,917	△114,215
四半期包括利益	343,474	227,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	336,788	224,247
非支配株主に係る四半期包括利益	6,686	3,038

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準（I F R S）を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首からI F R S第16号（リース）を適用しております。I F R S第16号の適用に当たっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これに伴い、過去にI A S第17号を適用してオペレーティング・リースに分類した借手としてのリースについては、適用開始日に使用权資産及びリース債務を認識するとともに、無形固定資産に含めていた一部の資産については有形固定資産のその他への振替を行っております。

その結果、当該会計基準の適用に伴い、当第2四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において固定資産のその他が235,042千円、流動負債のその他が6,700千円、固定負債のその他が138,242千円それぞれ増加し、無形固定資産が91,429千円減少しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。